

## 政務活動一覽

議員名： 内 田 博 長

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番 号
	住所	活動先の名称	対応者		
R4. 7. 1	東京都	林野庁	林野庁次長、 森林整備部長	林政関連要望活動	613, 614 908
R4. 8. 16	岡山県津山市	ザ・シロヤマテ ラス津山別邸	鳥取・岡山県境 議員連盟	鳥取・岡山県境議員連盟 総会	807
R4. 8. 24			農家 氏	大規模農家の現状調査	808, 809 810, 811 812, 813
R4. 8. 24	東京都千代田 区	ホテルルポール麹 町	内閣府地方創 生推進事務局 塗師木参事官 補佐	県議会議場等改修構想に 伴うデジタル化対応経費 の事前調査	808, 809 810, 811 812, 813
R4. 8. 31	島根県松江市	松江エクセルホ テル東急	J R 西日本	J R 伯備線高速化・新幹 線化促進三県議会議員協 議会総会	1007
R4. 9. 5～ 9. 6	東京都千代田 区	参議院議員会館	道路財源確保 を求める都道 府県議会議員 の会世話人会	道路財源確保を求める都 道府県議会議員の会世話 人会勉強会	903, 904 905
R4. 10. 2	東京都中央区	サッポロライオ ン銀座7丁目店	関東日南町人 会、日南町	関東日南町人会交流会	915, 1001 1002
R4. 10. 8～ 10. 10	鹿児島県霧島 市	霧島高原国民休 養地		全国和牛能力共進会	1004, 1009
R4. 11. 1～ 11. 3	北海道札幌市、 小樽市	林野庁北海道森 林管理局 小樽市役所	林野庁北海道 森林管理局長 小樽市建設事 業室長他	1. 北海道国有林におけ るエゾシカ対策について 2. 小樽市の雪対策につ いて	205
R4. 11. 8	東京都千代田 区	衆議院第1議員 会館	国会議員、国土 交通省道路局 他	中国横断自動車道岡山米 子線整備促進総決起大会	1105, 1106
R5. 2. 6	東京都千代田 区	参議院議員会館	藤井一博参議 院議員	鳥取県の産業振興につい て懇談	208

- ・ 交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・ 県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

## 活動報告（県外・国外）

議員名： 内 田 博 長

活動事項	林政関連要望活動
活動年月日	令和4年7月1日（金）
場 所	東京都千代田区霞が関 林野庁
活動の相手方	林野庁 次長、森林整備部長
活動の目的	令和5年度に向けての林業関係予算確保の要望
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林野庁次長に対しては、次長就任挨拶及び林業全般の来年度予算が4年度を下回らないことを要望した。</li> <li>・森林整備部長と懇談、意見交換 森林環境譲与税の用途について、できるだけ年度内には消化し、基金への積足しをすることについて意見交換を行った。</li> </ul> <p>また、令和6年度からは全額交付となるが、人口比例配分を見直し、森林面積に応じた配分にすべきではないかを要望し、意見交換を行った。</p>
活動の結果等	<p>林野庁次長には、会議中のところ中座して面会に応じていただき、感謝しながらも、要望はしっかりと行った。</p> <p>森林整備部長との懇談においても、森林環境譲与税の用途や配分方法について、全国最小人口の鳥取県としての立場は理解していただいたと思える。</p>
領収書番号	613、614、908

## 活動報告 (県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	鳥取・岡山県境議員連盟総会
活 動 年 月 日	令和4年8月16日 (火)
場 所	岡山県津山市 ザ・シロヤマテラス津山別邸
活動の相手方	鳥取・岡山県境議員連盟 鳥取・岡山両県観光担当並びに林政担当者
活 動 の 目 的	鳥取・岡山両県の県境を接する地域の県議会議員が、県境に関する ことをはじめ共通する問題を解決するため、交流を図り共に活動す る。
活 動 の 内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総会議事について報告を受け、審議承認 その他議員連盟の研修について協議</li> <li>2. 意見交換会 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 観光連携の推進について 両県の担当課からの説明を受け意見交換</li> <li>(2) 森林環境譲与税の用途について 両県の担当課からの説明を受け意見交換</li> </ol> </li> </ol>
活 動 の 結 果 等	<p>意見交換の場では、主に鉄道に関する話題を各議員が出した。 今年、JR西日本は廃止も視野に入れた超赤字路線を公表し、沿線 住民や該当する市町村民は成り行きを不安視している。 3年前からのコロナ禍において、鉄道利用者の激減は全国的にも見 られるところではあるが、それより以前から利用者減少の傾向は続い ている。 しかし、地方鉄道路線は、過疎化の進む地域の日常移動手段として 欠かすことができないのも事実であり、維持存続に働かなければなら ない。 沿線市町村に限らず、国・県とも当事者の一員として地域公共交通 に関わり、支援すべきこととして、これまで以上に議論や政策提言を 行いたい。</p>
領 収 書 番 号	807



## 活動報告（県外・国外）

議員名： 内 田 博 長

活動事項	県議会議場等デジタル化対応設備設置における導入可能事業等の事前調査
活動年月日	令和4年8月24日（水）
場 所	東京都千代田区 ホテルルポール麹町
活動の相手方	内閣府地方創生推進事務局 塗師木太一参事官補佐
活動の目的	<p>県議会議場は今年築60年を迎え、行政の効率化・高度化やデジタルの進展、新型コロナウイルス等感染症への対応など環境の変化にも柔軟に対応できる持続可能な議会運営を可能にするため、老朽化設備の更新、バリアフリー化、機器の更新・追加設置をおこなうこととなっている。</p> <p>このための予算枠確保に導入できる事業等を調査するため、国の担当参事官補佐から情報を得る。</p>
活動の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 鳥取県議会の状況を報告。</li> <li>2. 参事官補佐から、他県で実施されたデジタル実装タイプの説明を受けた。 新潟県燕市の例 市議会映像配信用カメラ整備事業 令和3年度地方創生テレワーク交付金高水準タイプを活用</li> <li>3. 鳥取県議会が改修検討を行っている、議場、議会棟別館、周辺整備の総額見積3億円余りの予算確保のため、交付金等導入可能な事業等の情報を収集。</li> </ol>
活動の結果等	<p>塗師木氏は、令和3年度末まで鳥取県財政課長として出向しておられたので、県の事情はよくご存じである。予算枠拡大の法律作りに取り組んでいただくようお願いしたところ、概ね了解いただいた。</p>
領収書番号	808、809、810、811、812、813

## 活動報告（県外・国外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	J R 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会総会
活 動 年 月 日	令和4年8月31日（水）
場 所	島根県松江市 松江エクセルホテル東急
活動の相手方	鳥取・島根・岡山3県議会議員有志 J R 西日本
活 動 の 目 的	J R 伯備線の高速化と乗り心地の向上を図るとともに、最終目的は新幹線の導入を求めて、三県選出国會議員や国土交通省、J R 西日本に要請を行っていく
活 動 の 内 容	<p>総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各議案の承認</li> <li>・その他、協議会の今後のあり方について提案</li> </ul> <p>J R 西日本に求めてきた伯備線の高速化・快適化について、特急「やくも」の新型車両投入決定により、一定の役割は達成できたと判断。新型車両営業運転を始める2024年春以降に現協議会は解散とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年以降について</li> </ul> <p>山陰本線は依然高速化が進んでいないため、これを解消する活動を目的として新たな協議会が発足するのか、今後の課題とする。</p>
活 動 の 結 果 等	<p>協議会の経緯</p> <p>1992年 J R 伯備線新幹線化促進三県議会議員協議会発足</p> <p>1999年 J R 伯備線新幹線化・フリーゲージトレイン導入促進三県議会議員協議会に名称変更</p> <p>2017年 J R 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会に名称変更</p> <p>調査活動、三県選出国會議員、国土交通省、J R 西日本などとの意見交換や要請活動を行ってきた結果、特急「やくも」の新型車両投入が決定され、2024年春以降に営業運転が開始されることとなった。</p>
領 収 書 番 号	1007

## 活動報告 (県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活動事項	道路財源確保を求める都道府県議会議員の会
活動年月日	令和4年9月6日(火)
場 所	東京都 参議院議員会館
活動の相手方	道路財源確保を求める都道府県議会議員の会世話人会 国土交通省道路局長・企画課長・環境安全防災課長
活動の目的	高速道路をはじめ、真に必要な道路整備を着実に進めるための財源確保を求めて活動する。
活動の内容	<p>当会に、埼玉県議会 田村琢実議員の入会報告があり、総会員数 30名となった。</p> <p>勉強会 国土交通省道路局からの話題提供 「道路行政をとりまく最近の情勢について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度予算の概算要求方針について 要求額は、対前年度比 1.19倍</li> <li>・主要施策の基本方針について</li> </ul> <p>その他 11月に、関連各省庁に出向く要望会を開催する</p>
活動の結果等	<p>本年7月から8月末までの各社新聞報道には、公共事業費の未消化が4兆円台にも上り、配分見直しを叩いていた。</p> <p>国交省の説明によると、令和4年度当初、令和3年度補正ともに過去の平均と比較しても順調に執行されているということである。</p> <p>道路は、災害から国民の命と暮らしを守る大変に重要なインフラの一つで、老朽化対策、新設、拡幅等安心・安全を確保していかなければならない。そのための財源確保を求める活動を、今後も行っていく。</p>
領収書番号	903、904、905

## 活動報告(県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活動事項	関東日南町人会交流会
活動年月日	令和4年10月2日(日)
場 所	東京都 サッポロライオン銀座7丁目店
活動の相手方	関東日南町人会、日南町
活動の目的	日南町出身で関東に在住される方と交流を深め、鳥取県、日野郡、日南町の状況を知っていただくため
活動の内容	1. 町人会の総会 2. 交流会 最近の日南町の変化を情報提供 出身地域ごと(旧7校区)の懇談
活動の結果等	<p>高齢化が進んでいるのは日南町のみならず、都会に住む方たちも高齢化し、町人会に加入している出身者も定年を過ぎた人が殆んどである。</p> <p>久しぶりの町人会に参加された方へは、故郷を懐かしみ、思い出を語るばかりでなく、一度帰郷してみられないか促してみた。</p> <p>高齢になってからの帰郷は難しいと思えるが、自然豊かな鳥取県で安心して暮らしていくため、病院や介護施設、公共交通機関の整備など、インフラの充実について考える機会となった。研究を重ね、提言できるよう今後も情報収集を行っていく。</p> <p>また、鳥取県・岡山県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」のPRをし、利用の案内を行った。</p>
領収書番号	915、1001、1002

## 活動報告（県外・国外）

議員名： 内 田 博 長

活 動 事 項	第12回全国和牛能力共進会
活 動 年 月 日	令和4年10月8日（土）～10月10日
場 所	鹿児島県霧島市
活動の相手方	第12回全国和牛能力共進会に出場の和牛農家
活 動 の 目 的	畜産振興議員連盟の調査として、鳥取県の和牛能力を調査するとともに、出品者の応援を行う。
活 動 の 内 容	10月8日 種牛区第5区と第6区の審査を視察 10月9日 種牛区第2区から第6区の等級決定視察 10月10日 閉会式
活 動 の 結 果 等	<p>前回宮城県で行われた第11回全共では、鳥取県は第7区の肉牛群において第1位、総合で2位を獲得。第4区種牛においても優等賞4席を受賞した。今回の鹿児島においても上位に入ることが期待されていたが、概ね下位に甘んじた。</p> <p>和牛生産の盛んな道県に比すると、僅か21頭の代表牛で、よく健闘したと思える。特に、特別区に鳥取農業大学校が倉吉農業高校と協力して出品したことは、今後の若い生産者に希望が持てる。</p> <p>銘柄牛PRブースでは、前回1位を獲得した肉牛オレイン55の試食が大変好評で、多くの人が並び、今後も美味しい牛肉となる牛の肥育が求められる。</p> <p>生産者の減少を食い止めるための支援策を検討したい。</p>
領 収 書 番 号	1004、1009

## 活動報告 (県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活動事項	鳥取・岡山県境議員連盟合同調査
活動年月日	令和4年11月1日(火)～3日(木)
場 所	北海道札幌市 林野庁北海道森林管理局 小樽市 小樽市役所
活動の相手方	林野庁北海道森林管理局野生鳥獣管理指導官 他 小樽市建設部建設事業室長 他
活動の目的	1. 北海道国有林におけるエゾシカ対策について、2. 小樽市の雪対策について内容聴取、意見交換を行い、その結果を県政への提言等につなげる
活動の内容	1. 林野庁の北海道森林管理局において、国有林におけるエゾシカの頭数の適正管理と被害対策、シカ肉等の利用方法等について説明を受けた。捕獲、駆除方法や駆除後の屠体の利用についてなどの質問を行った。 2. 小樽市建設部建設事業室から小樽市の雪対策について説明を受けた。小樽市は、効果的、効率的な除雪を遂行するための指針として「雪対策基本計画」を策定している。計画の内容の概要説明を受けた。降雪時に市道の状況を住民へ情報提供を行う手段や除雪した雪の堆積場の確保、除雪労働者の確保などについて質問を行った。
活動の結果等	1. エゾシカはホンシュウジカに比べ、体長で約1.2～1.3倍、体重は近畿地方の2倍もあり、屠体が大きくて冬期間は搬出、埋設処理が難しい。そこで、積雪時に採食が困難となったシカが国有林の針葉樹林に集まってくる時期を狙い、餌による誘因や様々な手法を組み合わせることで、これは鳥取県でも参考になるのではないかと思う。猟友会と協力して集中駆除に取り組むなど体制を作ること、駆除後のジビエ利用のための処理施設拡充、また樹種による被害の低減策を提案したい。 2. 小樽市は、「坂のまち」で山坂が多い上、幅員の狭い道路が多い環境にある。積雪時、雪と共存していかなければならない実情は鳥取県でも共通することである。 「小樽市雪対策基本計画」は令和2年12月に策定され、その基本理念は地域住民との協働により、雪対策の推進を実施するというものである。毎年度複数回市民との除雪懇談会を行い、住民の理解と協力を得て除排雪に取り組んでいることが素晴らしい。 本県でも、除排雪対策の手法、住民との定期的懇談会、行政による雪堆積場の確保、雪運搬用ダンプの貸与等、具体策検討の参考としたい。 今回行った調査は、中国山地の中心に位置する鳥取・岡山県境に共通する課題であり、お互いの県が取り組む上での連携や情報交換を行うことが再認識されたと思う。
領収書番号	205

## 活動報告(県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活動事項	中国横断自動車道岡山米子線整備促進総決起大会
活動年月日	令和4年11月8日(火)
場 所	東京都 衆議院第1議員会館 B1階大会議室
活動の相手方	国会議員、国土交通省道路局、西日本高速道路(株)、 日本高速道路保有・債務返済機構、建設業団体
活動の目的	中国横断自動車道岡山米子線の一日も早い全線4車線化、また米子・境港間を結ぶ高規格幹線道路の早期事業化を求めるため。
活動の内容	中国横断自動車道岡山米子線(米子自動車道)は、鳥取県西部地域と山陽・四国・関西方面とを結ぶ人流・物流の大動脈として、産業・経済を支える重要な社会基盤である。 この道路の持つ意義を知らしめ、安定した生産活動、地域経済の更なる成長による持続可能な地域社会の構築に向けて決議、アピールを行った。
活動の結果等	僅かずつではあるが、米子自動車道の4車線化の実現が見えてきたことは、毎年整備促進総決起大会を実施している成果であると思う。今後も、鳥取県、中国横断自動車道岡山米子線(蒜山IC~境港間)整備促進期成同盟会と県議会議員連盟などによる共催で決起大会を継続し、一日も早い社会基盤整備の完成のため行動をする。
領収書番号	1105、1106

## 活動報告(県外・国外)

議員名： 内 田 博 長

活動事項	国会議員との懇談
活動年月日	令和5年2月6日(月)
場 所	東京都 参議院議員会館
活動の相手方	藤井一博参議院議員
活動の目的	鳥取県民の所得向上につながる産業振興について、今後の見通しを伺う
活動の内容	参議院議員会館内の、藤井一博国会事務所を訪問。 鳥取県の産業において、飛躍的に向上している業種又は衰退しているものも含め、県民のために発展するにはどのような方策が考えられるのか意見交換した。
活動の結果等	昨年7月に参議院議員に当選されるまでは、鳥取県議会において活躍しておられた藤井議員であるので、国に出てみられての感想と国会議員としての活動目標などを聞いた。 全国で人口最小、所得少額などネガティブイメージの鳥取県が発展するために、何をすればよいのか、県政にどのような提案を行うのか。やはり産業を振興させなければ所得向上にはつながらない、ということに一致。今後、東京などの関東圏域、大阪を中心とする関西圏でなくとも、鳥取で発展できることを考えていきたい
領収書番号	208